

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2023年7月24日

(宛先)  
滋賀県知事

提出者  
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)  
高島市今津町今津1756番地1  
氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)  
杉橋興産株式会社  
代表取締役 杉橋和彦

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項→第25条第4項  
第27条第1項→第27条第2項において準用する同条第26条第1項  
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、[事業者行動計画を報告(変更)事業者行動報告書を作成]したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	杉橋興産株式会社	代表取締役	杉橋和彦
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	高島市今津町今津1756番地1		

1 事業者の概要

事業所の名称	今津サンブリッジホテル					
事業所の所在地	高島市今津町今津1689番地2					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	7	5	1	1	旅館、ホテル
事業の概要	宿泊、宴会、レストラン					
従業員の数	40	人	操業時間	終日	時間/日	
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者					
主要な設備	ボイラ	台	熱源設備	台	照明設備	300 台
	コンプレッサ	台	空調設備	4 台	その他	エコキュート3台 チラー5台

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和 4 年度	報告対象年度	令和 4 年度
	終了年度	令和 4 年度		

3 計画の(内容・実施状況)

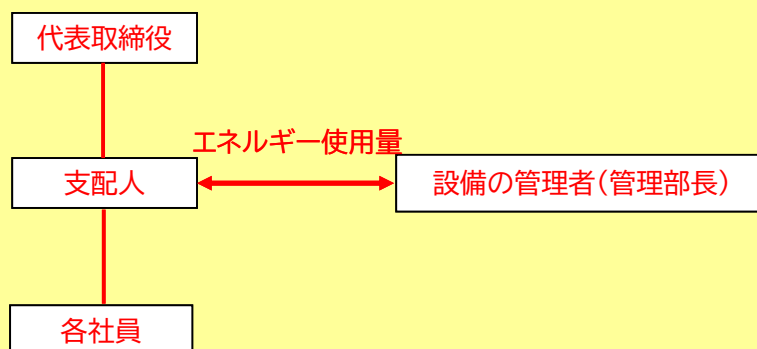
計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

空調の冷暖房温度の管理を全社的に進めます。  
照明のLED化を進めます。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

1. 2009年にホテル館内の冷暖房を重油から電気(ヒートポンプチャラー)に変更致しました。  
同じく給湯設備も重油から電気(エコキュート)に変更致しました。

2. 省エネ

・照明の一部LED化、不要な箇所の消灯に日々取り組んでいます。

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	プレハブ冷蔵庫の高効率化更新	R4年度	令和4年12月導入
2	設備導入	EMSによる冷温水ポンプの変流量制御	R4年度	令和4年12月導入
3				
4				
5				

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
上記の設備新設により、原油換算エネルギー使用量を年間9KL削減します。	本件は、令和4年12月からの取組みであり、令和4年度の効果は限定的です(導入後約3カ月)。加えて、国による観光支援策等により来館顧客が増加し、令和4年度の「原油換算エネルギー使用量」は3KLの増加となりました。 コロナ明けの来館顧客の増減により左右されますが、本件取組み効果は、令和5年度より本格的に現れるものと考えます。

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		( 4 )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	269	272				
温室効果ガス総排出量	t-CO <sub>2</sub>	384	336	0	0	0	0
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	384	336				
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0	0	0	0	0	0
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>						
HFCs	t-CO <sub>2</sub>						
PFCs	t-CO <sub>2</sub>						
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
エネルギー等原単位の推移							

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ( )	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
再エネ電気設備での発電量	kWh						
上記のうち自家消費量	kWh						